

インフラ整備70年 講演会(第25回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

急速に都市化した低平地 寝屋川流域の治水事業 —その画期的手法と法的論争—

<講演者>

金盛 弥 (元大阪府副知事)

谷口 光臣 (元大阪府水道部長)

池野 誓男 (元大阪府港湾局長)

<ナビゲーター>

山内 一浩 (大阪府都市整備部河川室長)

大阪城周辺から望む寝屋川流域

(左から旧淀川、寝屋川、第二寝屋川、阪神高速13号東大阪線)

写真提供：大阪府

<講演プログラム>

1. 寝屋川流域の概要と治水のあゆみ
2. 大東水害訴訟と今日的意義 ～水害訴訟のリーディングケース～
3. 住道地区の河川改修 ～河川改修を契機とした都市改造～
4. 平野川水害訴訟とその後 ～下水道ポンプの調整運転の是非～
5. 講演者から伝えたいこと ～若手技術者へのメッセージ～

2021年 **11月24日** (水) 講演会：15:00～17:00 (入室開始予定：14:50～)

場所：ZOOMウェビナーによるライブ配信

定員：1,000名

*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

大阪府東部に位置する寝屋川流域は、古くは淀川と大和川の乱脈が走る低平地であったが、江戸時代以降に大和川の付替および新淀川の開削を経て、昭和30年代後半から急激な都市化（人口増加、市街地拡大、農地減少、地盤沈下進行）が進展した。これに呼応して河川改修や遊水地などの治水対策を講じ、平成2年からは地下河川や貯留施設の建設ならびに流出抑制策などの総合治水対策を進めている。

講演では、仁徳帝に遡る1600年の治水の歴史や再三の計画変更について述べ、そのなかで採られた画期的手法について触れるとともに、大東市住道地区における家屋内を貫通した応急止水壁と同地区の都市改造を紹介する。加えて、整備途上で起こった2つの水害訴訟とその今日的意義について講演する。

主催：(一社) 建設コンサルタンツ協会

後援：(公社) 土木学会

インフラ整備70年講演会(第25回)

急速に都市化した低平地 寝屋川流域の治水事業 —その画期的手法と法的論争—

《講演者略歴》

金盛 弥 (元大阪府副知事)	谷口 光臣 (元大阪府水道部長)
池野 誓男 (元大阪府港湾局長)	山内 一浩 (大阪府都市整備部河川室長)

会 費

【講演会】無料 (どなたでも申し込みできます)

申し込み方法

- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPより「インフラ整備70年」バナーをクリック頂き、「講演予定」のお申込みページからお願いします。

建設コンサルタンツ協会HP : <https://www.icca.or.jp/infra70/20211124/>

(注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- ZOOM入室方法 (ID・パスコード) は講演当日の2日前までに送付させていただきます。
- ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等をご遠慮頂きますようお願いいたします。

問合せ先 E-mail : infra70@icca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定>

第26回講演会 2021年12月16日(木) 15:00~17:00

「北海道のフロンティアを拓く 苫小牧港の開発」

講演者：岩倉博文	苫小牧市長
栗田悟(司会進行)	一般社団法人北海道建設業協会 副会長
高橋喜一	元北海道開発局港湾空港部長
松田静雄	太陽工業(株) 顧問
川合紀章	日本データサービス(株) 副社長
佐々木秀郎	前苫小牧港管理組合専任副管理者

場 所：ZOOMウェビナーによるライブ配信